

MLA48

NEWS
LETTER

2020年11月8日
No. 189

MLA48プロジェクト

119 Members

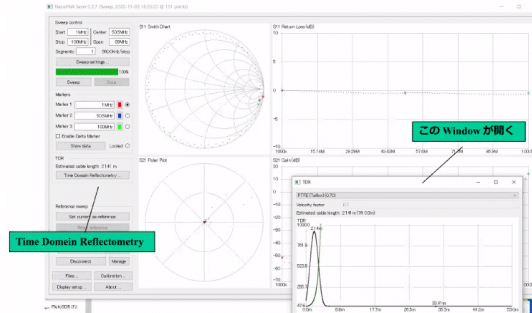


11月度ミーティング(MLA48 通算第146回)

11月8日(日)の**MLA48プロジェクト**, オーストリアから**OE/DL1DTN Rainerさん**が, 現地時間早朝6時に参加されました。また**小林さん**も久しぶりで, ご両名, 次回のオンラインミーティングも是非ご参加を!

キホン編は**JF1IQQ下地さん**から「VNAのTDRによるケーブル測定」. nanoVNAとEU1KYアンテナアナライザで結果を比較. ケーブル長計測や途中の断線, 中継コネクタ不良など, 現場でも活用される使い方を解説され, 他の用途でも有用とのこと. みなさんも, 今後おもしろい事例を発表してください.

nanoVNA-Saver で TDR モードを使うには
メインの画面から Time Domain Reflectometry をクリックすると
TDRウィンドウが表示される

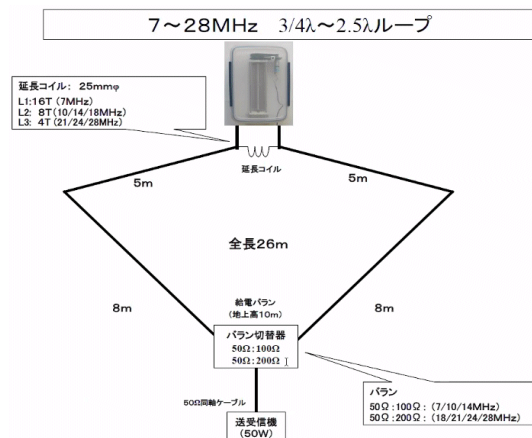
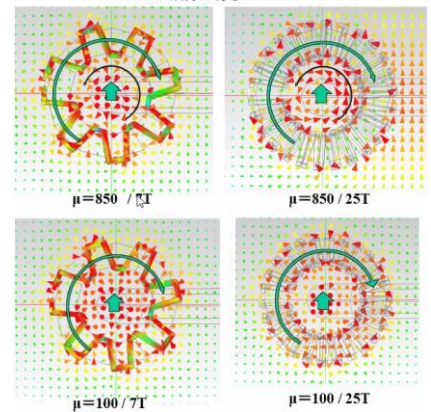


透磁率の違いで3つの異なる
フシギ成分があるとのこと.

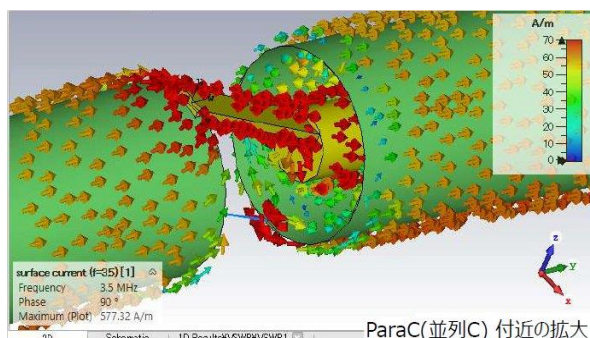
フリー編は, **JA3UOQ/I 原田さん**から, WSJT-XとJTDXを同時に表示するFBな方法と, 両者のデコード表示値が, 大きく異なるタイミングが多いとの報告.

次に**JA9BQE/I 橋場さん**から「9バンドループの実績」が発表され, **1.9/3.5MHz用のワイヤーMLA**を28MHzまで使えるように改良. 全バンドSWRは1.5以下とのこと. 続いて**JG1UNE 小暮**が「**MLA-**

磁界分布 $\mu \rightarrow$ 大 磁性体内の磁界は小さい
・3つの成分がある



SMARTの大解剖」を発表. **S-NAP Wireless**の結果と, **JK1MKP 藤井さん**のEMPro-FEMとMWStudio-FEMの結果を比較. **Oldaさん**のユニークな結線方法は, 80cm径のMLAでも, 3.5MHzで300pF前後のバリコンで済む設計指針か? 最後は**JG1CCL 内田さん**の「**Home Fox**



Hunting」. **Petrさん**の書籍からセレクトしたお題を製作して検証. **電子工作マガジン**の冬号をお楽しみに!

DE JG1UNE

